

## 会 議 錄

会議の名称	令和7年度第2回茨木市産業振興アクションプラン推進委員会 補助金審査部会（産業活性化プロジェクト促進事業）
開催日時	令和7年10月7日（火） (午前・午後) 9時00分 開会 (午前・午後) 10時00分 閉会
開催場所	茨木市役所南館3階防災会議室
議長	野口 義文 氏（立命館大学）
出席者	野口 義文 氏（立命館大学）、伊津田 崇 氏（中小企業診断士）、 仙水 裕之 氏（北おおさか信用金庫）、中野 拓二 氏（茨木商工会議所） (4人)
欠席者	辻田 素子 氏（龍谷大学）
事務局職員	河原産業環境部次長兼商工労政課長、 長野商工労政課長代理兼商工振興係長、上山商工労政課職員、 原田商工労政課職員（4人）
開催形態	一部非公開
議題（案件）	(1) 会議の公開について (2) 茨木市産業活性化プロジェクト促進事業補助金趣旨説明 (3) 応募団体プレゼンテーション及び審査
配布資料	・各応募団体プレゼンテーション資料 ・茨木市産業活性化プロジェクト促進事業補助金 審査基準及び配点表

## 議事の経過

### 1 開会

事務局：(開会のあいさつ)

### 2 趣旨説明

事務局：(資料説明)

### 3 会議の公開について

事務局：①本部会について

原則公開とし、市民等の傍聴を認める。ただし、申請案件の審査に関する部分は、非公開とする。(※茨木市審議会等の会議の公開に関する指針第3より)  
②議事録について

公開部分については、市のホームページ等で公開する。ただし、内容は要約したものとし、個々の発言者の名前は記載しない。

③傍聴希望者：1名

### 4 応募団体プレゼンテーション及び審査

#### (1) 産業活性化プロジェクト促進事業補助金申請案件：

1件目の茨木夜市実行委員会（以下申請者）から、事業概要及びアピールポイント等についてプレゼンテーションがあり、その後質疑応答があった。

#### <質疑応答>

A委員：1回目の実施日が10月30日で、目前に迫ってきているが、実施場所のいばらきスカイパレットの使用許可等はもう下りているのか。

申請者：はい。まちづくり会社を通して協議を進めており、許可は下りております。

B委員：出店者の詳細について、教えていただきたい。

申請者：WALTさん、HungryDumptyさん、3 TREEさんなどだが最終調整はこれからです。  
あとはフードロス削減の観点から、パン屋のパンを夕方に集めてきて販売したいと考えています。

B委員：メインドリンクは本部での販売か。3 TREEさんでもビールを販売すると思うが。

申請者：3 TREEさんでは単価の高いクラフトビールを販売していて、本部で販売するのは一般的なもう少し単価の安いビールの販売を考えているので、すみ分けはできていると考えています。

C委員：30代がメインターゲットという話がでたが、10～15ある参加店舗の選定基準をお聞きしたい。もう1点、2回実施予定だと思うが、1回目で、少し反省点を取り入れて2回目にカスタマイズしていくという、そういういわゆる企画の進化みたいなところもあるのかどうかお伺いしたい。

申請者：今回は市内店舗でまだ知名度がそこまでないけれど、みんなに知ってほしいなと思う店舗にお声がけしています。また、お声掛けをしたときに、いつものイベント出展で出すメニューをそのまま販売してもらうというよりも、イベントの趣旨

を踏まえたメニューを販売してほしいと割と細かくオーダーしています。気持ちが華やぐようなこだわりの品をだしてほしいとオーダーをしています。また、ファミリー層も意識していきたいので、安心して子どもに食べさせることができるメニューも入れ込んでいます。イベントの様子を見ながら、随時調整していって変化させたいと考えています。

C委員：雨天対応はどうするのか。

申請者：スカイパレットは屋根があるので、基本的には雨無しのパターンをメインに想定しています。

C委員：SNSの反響はあるか。

申請者：フライヤーが上がってくるのが今週末なので、本格的な発信はこれからです。

## (2) 産業活性化プロジェクト促進事業補助金申請案件：

2件目のCOFFEE MEETS 実行委員会（以下申請者）から、事業概要及びアピールポイント等についてプレゼンテーションがあり、その後質疑応答があった。

### <質疑応答>

A委員：補助金としては3回目、COFFEE MEETSとしては7回目ということで、6回開催してきて、成果・課題を教えていただきたい。

申請者：成果としては、SNS フォロワーが1,500人くらいになってきて、ロースターの出店したいという声も今回30店からもらっています。出店者としても魅力のあるイベントになってきているなど感じています。ロースター、フードが毎回同じようなところが来ているので、お客様にとって魅力のある出店者をどう集めるかということが課題と考えています。

D委員：昨年度の収支決算書と比べると、支出印刷製本・広告宣伝費が8万6千円ほど値上がりしている理由は何か。

申請者：印刷費の高騰もあるが、部数を増やしていることもあります。

B委員：おにくるの2周年イベントと同時開催ということで、おにくるからは何も経費はないのか。

申請者：おにくるの使用料については、2周年イベントとして見てもらえるかもしれません、未定です。

B委員：飲食店は茨木市内の店ということだが、茨木市内のコーヒー店としては、たたらば珈琲だけか。

申請者：はい。

B委員：出店料は出展場所等によって異なるのか。

申請者：珈琲とフードで出店料は分けています。

C委員：11月16日の日曜日開催ということで、シニアや学生の参加が多くなるとプラスに働く一方で、親が子に読み聞かせをするような雰囲気作りも重要だと思うが、開催場所としてはどうなるのか。親子連れを呼び込むような仕掛けを考えているかどうかを教えていただきたい。

申請者：開催場所としては大屋根広場と芝生で実施します。親子連れを見据えてデカフェのコーヒーの提供等も検討しています。

C委員：1階に図書の配置もできるのか。

申請者：その予定で、コーヒーと本のペアリングみたいなものをやれたらおもしろいなと考えています。

## 5 審査結果

①茨木夜市実行員会

400点中 289点 ⇒ 採択案件

②COFFEE MEETS 実行委員会

400点中 284点 ⇒ 採択案件

### <選考基準>

出席委員の評価点合計の65%以上 ( $100\text{点} \times 4\text{人} \times 65\% = 260\text{点}$ ) を取得した事業を、採択案件の候補とする。

ただし、上記基準を上回る事業であっても、個人の総得点の1/2 ( $100\text{点} \times 1/2 = 50\text{点}$ ) 以下の点数を付けた委員がいる場合は、協議のうえ採択候補案件を決定する。

以上